

随意契約結果書

物品等の名称 及び数量	令和5年度道の駅「海南サクアス」開駅式典運営補助業務
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所長 奥野 真章 和歌山県和歌山市西汀丁16
契約締結日	令和 5 年 7 月 21 日
契約の相手方の 氏名及び住所	株式会社テレビ和歌山 和歌山県和歌山市栄谷151番地
契約金額 (消費税及び地 方消費税含む)	¥ 2, 442, 000 -
予定価格 (消費税及び地 方消費税含む)	¥ 2, 442, 000 -
随意契約による こととした理由	別紙のとおり
備 考	

特例政令等の該当
非該当

随意契約理由書

1. 件名：道の駅「海南サクアス」開駅式典運営補助業務
2. 随意契約の相手方：株式会社テレビ和歌山
(和歌山県和歌山市栄谷 151)
3. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は令和5年秋に開通予定の海南市との協同整備を行っている道の駅「海南サクアス」における開駅式典について係る計画準備、式典運営補助、式典会場設営撤去及び資機材調達・運搬等を行う業務である。

2) 業務の内容

道の駅「海南サクアス」の開駅式典に関する、次の業務等を行う。

- ①式典運営補助
- ②式典会場設営・撤去及び資機材調達・運搬等

3) 随意契約に付する理由

本業務は海南市と協同開催を実施する道の駅「海南サクアス」の開駅式典に関する式典運営補助、式典会場設営・撤去及び資機材調達・運搬等を行うものである。

当初、道の駅「海南サクアス」の開駅式は新型コロナウィルス感染症対策を鑑み、自治体の単独開催予定であり、市は式典運営の準備をおこなっていたところであるが、令和5年5月8日以降に新型コロナウィルス感染症が5類感染症に移行したことをうけ、開駅式の開催を急遽、国と市の共同開催で実施することとなった。

通常、開駅式開催の準備期間として、3か月程度の期間を要することから、開通式までの十分な準備期間を確保できない。上記の業者は、海南市の開駅式運営業務の契約締結の相手方であり、実施内容を十分に理解しているため、準備期間を短縮したうえで迅速に式典運営を行うことが可能であることから緊急の必要性により、会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記業者と契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)
和歌山河川国道事務所 計画課長
高谷 和弥